

戦後改革期に教科書会社から刊行された教育雑誌(1)

— 中等学校教科書株式会社の『中等教育』・『新しい教室』誌 —

丸 山 剛 史
尾 高 進
志 村 聡 子

**Journal published by Textbook Publisher
under Educational Reform after World War II (1)**

MARUYAMA Tsuyoshi, ODAKA Susumu, SHIMURA Akiko

解 説

(I) 本資料は、中等学校教科書株式会社(1950年2月より社名を中教出版(株)と改める)から刊行された雑誌『中等教育』及びその継続後誌『新しい教室』の目次集である。

中等学校教科書(株)は、1942年3月、物資不足もあいまって、政府・文部省の要請により設立された国策会社であり⁽¹⁾、師範学校教科書株式会社(前身は教学図書株式会社、後の学芸図書)、実業教科書株式会社(後の実教出版)、青年学校教科書株式会社(後の教育図書)とともに文部省が編纂した教科書の翻刻発行を行っていた。戦後、一度は会社の解散も検討されたけれども、最終的には教科書会社として存続することとなった。

『中等教育』誌は、1946年1月に創刊され、1947年5月に『新しい教室』と改題され、1955年10月に終刊を迎えた。同誌は、「教科書の解説補充用に発行を許されていた雑誌」であるといわれている⁽²⁾。『現代教育史事典』の「主要教育雑誌一覧」では、1945年12月から北海道教育文化事業協会が刊行した『教育建設』誌に次いで、『中等教育』誌があがっており、戦後の早い時期に刊行された教育雑誌の1つである⁽³⁾。

(II) 『中等教育』・『新しい教室』誌は、1946年1月から1955年10月まで刊行されたけれ

ども、編集後記の記述内容から、およそ次の3期に分けることができるとみられる。

第一期は、『中等教育』誌の創刊(1946年1月)から1947年4月までである。創刊当初は、雑誌の編集・発行は社内の編集部が担当し、「教員、学生を始め教育に関心を持つ人々の自主的、日常的、社会的、政治的実践の指針の一助となること」を企図して雑誌の編集が行われたとされる(「編集後記」第1巻第2号)。

第二期は、1947年5月から1950年3月までである。1947年3月に社内に教育研究所が設置され、同研究所が雑誌の編集を行うようになり、1947年5月号から誌名が『新しい教室』へと改められた。誌名変更後は、読者に関して「先生方ばかりでなく、家庭の人々、殊に母親たちに読んでいただきたい」とし、対象を拡大し、「それにふさわしい内容を広く豊かにのせてい」くことが計画された(「改題について」第2巻第4号)。

第三期は、1950年4月から終刊の1955年10月までである。1950年4月には、「今月号から編集方針が急に変わりまして、PTAの雑誌というよりも先生方に読んで頂くもの」になったとされ、編集方針の変更があったとみられる(第5巻第4号・「あとがき」)。ページ数も半減するなどした。

なお、紙幅の関係により、今回は、第一期及び第二期の目次集を収録した。第三期の目次集及び雑誌記事の内容分析は他日を期したい。

注

- (1) 中教出版株式会社『中教出版十年史』, 1953年, 3ページ。
- (2) 同上, 77ページ。
- (3) 「主要教育雑誌一覧」, 久保義三・米田俊彦・駒込武・児美川孝一郎編著『現代教育史事典』東京書籍, 2001年, 559ページ。

(まるやま つよし 本学非常勤講師)
(おだか すすむ 本学専任講師)
(しむら あきこ 埼玉学園大学専任講師)

資料 『中等教育』・『新しい教室』 誌目次集

- ・目次一覧を作成するにあたっては、編者が所蔵機関に出向き現物を確認した。編者が現物を確認した所蔵機関を「巻・号」右横に記した。執筆者名右横のカッコ内の数字はページ数を表す。
- ・旧字体は新字体に改めた。

1946年 1 月:創刊号(法政大学多摩図書館)

特集 学園の民主化

学園の民主化	田中耕太郎 (2)
学園民主化の構想	権田保之助 (4)
公民としての教育	本田喜代治 (6)
教育の民主化	波多野完治 (8)
雑感一二	山高しげり (10)
頭の切り替へ	安倍能成 (12)
民主主義的教師の任務	畑中一管 (13)
私学経営の改革に提言す	平野恭優 (14)
女子に対する政治的啓蒙の緊急性	安部綱義 (15)
国際教育展望	(16)
教育に関する資料	(20)
二月号について	(7)
地方通信を待つ	(19)

1946年 2 月:第 1 巻第 2 号(法政大学多摩図書館)

中等教育の軽視	清水幾太郎 (2)
教員組合に就いて	金子喜一郎 (6)
中等教員よ起て	斑目文雄 (7)
国際教育展望／ドイツの民主主義的再教育・	
中国の内戦反対学生運動	(22)
国内教育展望／学生運動・教員組合・総選挙及び婦人参政権・天皇制の焦点	(24)
寄稿／米国の J・H・S 運動(松田義哲)欧米工業教育動向(荒木義雄)数学教科書の批判(大島巖)「中等教育」の創刊に寄せて(本間源一郎)行の教育(長谷昌美)科学教育への一考察(時四郎)知性を失った学生(山中有信)	(10)
砕氷船	(21)
教育に関する資料	(27)
投稿規定(9)／応募原稿について(20)	

1946年 3 月:第 1 巻第 3 号(法政大学多摩図書館)

教育界の戦争責任について	渡会秋高 (2)
国際教育展望／中国の文教政策	(20)
国内教育展望／国字問題・歴史的眞実・民主戦線と天皇制・教育の人民管理	(23)
寄稿／農学校教師の沈思(谷川精応)女学校教育の改革(矢崎須磨)欧米工業教育動向(荒木義雄)	(6)
地方通信／成田農村道場消費組合(横田整三)五中消費組合(成田喜英)	(12)

新日本史綱要(上) — 再検討による —

	西岡虎之助 (15)
教育に関する資料(三)	(28)

1946年 4 月:第 1 巻第 4 号(法政大学多摩図書館)

教育文化運動と組合の任務	清水徹 (2)
雲断々	島内俊三 (5)
国際教育展望／アメリカ科学界・大学と成人教育・朝鮮教育事情	(19)
国内教育展望／教育と政治・教育革命・教育勅語・教科書・人民の自主的学校	(22)
米国での学生生活について	佐藤トミエ (12)
地方通信	(8)
砕氷船	(11)

新日本史綱要(下) — 再検討による —

	西岡虎之助 (16)
教育に関する資料	(28)

1946年 6 月:第 1 巻第 5・6 号(合併号)(法政大学多摩図書館)

特集 新教科書への要望	諸家 (2)
国際教育展望／植民地インドの教育	(47)
国内教育展望／教員の職責・総選挙と教育界・憲法と教育勅語・米国教育使節団の来訪	(52)
雲断々(下)	島内俊三 (31)
教育改革への指針	
— 米国教育使節団キャンデル博士の言葉 —	(34)
寄稿／米国の J・H・S 運動(松田義哲)高師・文理大学制改革私見(斉藤清)訓練の新しい意味(金田公平)	(39)
砕氷船	(45)
教育に関する資料(四)	(58)

1946年 8 月:第 1 巻第 7・8 号(合併号)(法政大学多摩図書館)

特集 国語と国字の問題	
国語・国字問題の歴史的展望	平井昌夫 (2)
国語表記法上の諸問題	岩淵悦太郎 (8)
現下の国語国字問題	安藤正次 (16)
カナモジ論の論拠とその方策	松坂忠則 (23)
国字の民主化	片山里志 (28)
抜き書き／漢字と昔の中国文化(津田左右吉)	(15)／
言語の時間性と文字の空間性(頼阿佐夫)	(28)
国際教育展望／学問の障壁打破・米ソの図書館・ソ連の児童教育	(35)

- 国内教育展望／使節団報告書・先生代議士・学校管理と教員組合の分裂・具体的着手へ (39)
- 教育に関する資料(六) (42)
- 1946年9月：第1巻第9号(法政大学多摩図書館)
- 教育の刷新と教科書 三石巖 (2)
- 教科の再建 岡現次郎 (6)
- 学校図書館のこと 島内俊三 (9)
- 寄稿／米国のJ・H・S運動 松田義哲 (11)
- アメリカの課外教育活動 保坂勝之 (14)
- 気象と生活 久米庸孝 (17)
- 現代日本文学概観序説 片岡良一 (20)
- 国際教育展望 (29)
- 国内教育展望 (33)
- 教育に関する資料(七) (40)
- 1946年10月：第1巻第10号(法政大学多摩図書館)
- 特集『家』と教育
- 家族国家観と社会意識 大島康正 (2)
- 日本家族制度の二つの類型 — 実態調査に基く若干の考察 — 北島淳 (13)
- 閉された社会 — 民法の改正と家族制度 — 太田真佐夫 (26)
- 家風と家柄 — 近代日本文学と「家」の問題 — 片岡良一 (29)
- 国際教育展望／中国に於ける国共内紛と中共の文化政策 (38)
- 国内教育展望 (42)
- 教育に関する資料(八) (45)
- 1946年11月：第1巻第11号(法政大学多摩図書館)
- 正しい美術文化に就いて 内田巖 (2)
- 新時代に進む音楽教育 諸井三郎 (9)
- 家庭芸術 西村伊作 (19)
- ベーベルに於ける女子教育の理想 上岡たつ (23)
- 地方通信／生物科教育の行き方 長谷昌美(25)／教授法変換の急務 杉村正(26)
- 晩近派文学の輪郭とその特質 — 現代日本文学概観の(二) 片岡良一 (27)
- 国際教育展望 (34)
- 国内教育展望 (39)
- 教育に関する資料(九) (44)
- 1946年12月：第1巻第12号(法政大学多摩図書館)
- 特集 歴史教育
- 歴史科学と歴史教育 — 「日本の歴史」について — 藤間生大 (2)
- 東洋史教育の課題 — 暫定「中等歴史」に寄せて — 守屋美都雄 (10)
- 中等学校における西洋史教育 山中謙二 (17)
- 中等「日本の歴史」教授資料(一) 岸重郎 (23)
- 晩近派文学の輪郭とその特質(二) 片岡良一 (31)
- 国際教育展望 (38)
- 国内教育展望 (42)
- 教育に関する資料(一〇) (50)
- 1947年1月：第2巻第1号(法政大学多摩図書館)
- 新聞による教育 何初彦 (2)
- これからの放送教育 鈴木博 (8)
- 初級中学校の教科課程について — 中教調査課による一つの試案 — 八尾直三郎 (12)
- 家庭と人間教育 松田義哲 (23)
- 晩近派文学の輪郭とその特質(三) 片岡良一 (26)
- 国際教育展望 国際連合とユネスコ (33)
- 国内教育展望 教員の闘争をめぐって (38)
- 教育に関する資料(一一) (42)
- 1947年2月：第2巻第2号(法政大学多摩図書館)
- 新しい健康観の確立と衛生教育の進路 宮本忍 (2)
- 「現代かなづかい」と文法 — 中等文法教科書を中心として — 岩淵悦太郎 (9)
- 中等「日本の歴史」教授資料(二) 豊田武 (20)
- 作文指導中間報告 平田義雄 (27)
- 歌 青年行動隊 岩間正男 (26)
- 晩近派文学の輪郭とその特質(四) 片岡良一 (33)
- 国際教育展望 民主主義への動きをめぐって (41)
- 教育に関する資料(一二) (46)
- 1947年3月：第2巻第3号(法政大学多摩図書館)
- 教員組合の活動 佐藤光雄 (2)
- 中等「日本の歴史」教授資料(三) 豊田武 (9)
- 附「日本の歴史」挿絵解説 山田千之 (17)
- 新学制とテキスト 池田雅美 (20)
- 新地理教育の諸問題 中村久雄 (22)
- 教師別教室制の提唱 小林貞一 (25)
- 地学教育の革新 片岡良一 (29)
- 晩近派文学の輪郭とその特質(五) 片岡良一 (37)
- 国際教育展望 (37)
- 中央と地方 — 国内教育展望にかえて — (41)
- 教育に関する資料 (45)
- 1947年4月：第2巻第4号(法政大学多摩図書館)
- 教育改革を心配する 宗像誠也 (2)
- 六三制をめぐる心理学の問題 波多野完治 (8)
- 新学制の精神と新制中学校の地位 石山脩平 (12)
- 初級中学の出発 田中末広 (17)
- 学校民主化の実際 河村克超 (26)

- アマガエル 三石巖 (31)
 ヒューマニズムへの道 — トオマス・マンに学ぶ — 柿岡時弘 (34)
 国際教育展望 戦後労働運動の動向 (41)
 教育に関する資料(一四) (45)
- ※改題「新しい教室」
 1947年5月:第2巻第5号(法政大学多摩図書館)
 生活教育のために — 教育革命の基盤として — 菅井準一 (1)
 福沢諭吉 西村孝次 (12)
 歴史における学習活動について 佐野正則 (20)
 作文指導中間報告(その二) 平田義雄 (27)
 新しい人間性 — トオマス・マンに学ぶ(その二) — 柿岡時弘 (34)
 教育に関する資料 — 1947年2月 — (42)
- 1947年6月:第2巻第6号(法政大学多摩図書館)
 地方教育委員会制度について 中島太郎 (1)
 教育行政の改革と教育委員会 五十嵐頭 (7)
 父母教師会の運動 — 米国に於ける実際とその批判 — 古川原 (15)
 「映画教室」の貧困 広岩敬太郎 (19)
 性教育と母性衛生教育 大島正雄 (22)
 教育に関する資料 — 1947年3月 — (26)
- 1947年7月:第2巻第7号(法政大学多摩図書館)
 心理学的にみた民主教育 鈴木清 (1)
 中国の教授と学生 斉藤秋男 (8)
 ホーレス・マンの生涯と事業 古川原 (14)
 沢柳政太郎 田中末広 (33)
 教育と演劇 飯塚友一郎 (17)
 夏休みをどう過させるか — 座談会 — (22)
 教育に関する資料 — 1947年4月 —
- 1947年8月:第2巻第8号(法政大学多摩図書館)
 両親と教師 蠟山政道 (1)
 特集・男女共学
 男女共学について 城戸幡太郎 (7)
 男女協学の問題 古川原 (11)
 男女共学について 白石つぎ (16)
 男女共学への検討 松本フミ (20)
 共学に関する意見調査 牛島義友 (24)
 イギリスの夏期学校 木村毅 (27)
 新制中学の生活 — 中学一年生の座談会 — (34)
 中等国語の編刊に当りて 長沢規矩也 (31)
 教育展望 教育予算は誰がきめるか (41)
 教育に関する資料 — 1947年5月 — (45)
- 1947年9月:第2巻第9号(法政大学多摩図書館)
 特集 新しい教科書の検討
 新しい教科書のために 海後宗臣 (1)
 「私たちの科学」を人民の手へ 増山元三郎 (8)
 新しい理科 石田周三 (13)
 新しい理科教科書を見て 森健志 (19)
 新制「中等数学」について 山崎三郎 (26)
 「中等文法」の解説と批判 時枝誠記 (29)
 中等国語について 久松潜一 (34)
 「中等国語」をよむ 大久保正太郎 (37)
 Let's Learn Englishの誕生 大伴峻 (41)
 Let's Learn English 白井毅 (44)
 教科書問答
 — 文部省教科書局近藤庶務課長にきく — (51)
 あかるい国語論 村木慎 (56)
 新しい教室 — 文部省の運命 — (50)
 展望 — 教員再教育の問題 — (48)
 教育に関する資料(一九) 一九四七年六月 (62)
- 1947年10月:第2巻第10号(法政大学多摩図書館)
 特集 図書教育
 人間性と図書教育 清水幾太郎 (1)
 読書指導の原理 波多野完治 (7)
 図書教育おぼえ書 菅忠道 (13)
 子供の雑誌はこうしたい — 座談会 — (20)
 アメリカの読書研究 古川原 (38)
 学級文庫選定の基準について 石川春江 (45)
 村の図書館と学校図書館 山崎堤一 (49)
 小波の少年文学 片岡良一 (53)
 童話の使命と責任 土岐善磨 (58)
 子供科学読物の文型構成について 松村よし子 (36)
- 1947年11月:第2巻第11号(法政大学多摩図書館)
 教育を愛する社会のために 中野五郎 (1)
 特集 社会科
 「土地と人間」へのうたがい 国分一太郎 (9)
 社会科教科書以前 小池喜好 (27)
 社会科について — 座談会 — (14)
 社会科の学習参考書 (31)
 新しい国語教科書 小田切秀雄 (34)
 ローマ字問題の常識 星山二郎 (39)
 新制中学の生熊 班目文雄 (56)
 P・T・Aへの希望 (43)
 教育者としての坪内逍遙 原田実 (49)
 教育に関する資料 — 1947年8月 — (62)
- 1947年12月:第2巻第12号(法政大学多摩図書館)
 特集 街頭の教育問題

- | | | | |
|------------------------------|------------|--------------------------------|--------------------|
| 街頭の教育問題 | 滑川道夫 (1) | 入学と子供の健康 | 宮本忍 (1) |
| 街頭に立つ少年達 | 新居格 (7) | 子供の心理 入学と進学 | 坂本一郎 (10) |
| 街頭募金をどう思うか | 座談会 (12) | 子供の心理 小学校に入る子供 | 久保舜一 (15) |
| 街頭募金について | | 学校を動かす子供 | 佐藤瑞彦 (26) |
| — 日高学校教育局長と一問一答 — | (20) | 句 福島矢吹行 | 大野林火 (25) |
| 人は息子から教育される | 平間孝三 (24) | ソヴィエトの教育 | 黒田乙吉 (31) |
| 社会事業の諸問題 | 坂西志保 (32) | 母の記録 | 平野婦美子 (36) |
| 武蔵野学院訪問記 | (50) | 国語科学習指導要領試案 | 時枝誠記 (43) |
| 「西洋の歴史」(1)に寄せて | 矢田俊雄 (46) | 教育に関する資料 — 1947年12月 — | (62) |
| 社会科と東洋史 | 研究会報告 (36) | | |
| 英語教育 | 研究会報告 (40) | 1948年4月:第3巻第4号(東京学芸大学附属図書館) | |
| 歩みのおそい教育民主化 — 1947年の反省 — | | 時評「顔」と教育 | 阿部真之助 (2) |
| | 国分一太郎 (54) | 子どもを育てる | 篠達よし枝 (4) |
| 教育に関する資料 — 1947年9月 — | (60) | 入学後の子どものからだ | 宮崎肇 (11) |
| | | 学力低下について | 依田新 (16) |
| 1948年1月:第3巻第1号(東京学芸大学附属図書館) | | 若いひとびとの国 | 岩田ミサゴ (19) |
| 新しい教育者にのぞむ | 波多野完治 (1) | 新綴方教室 | (27) |
| 教員の生活問題を語る | 座談会 (6) | ヨーロッパの小学校 | 石黒修 (31) |
| 自然の観察について | 三石巖 (21) | 女生徒と月経 | 大島正雄 (36) |
| 冬の子供の健康 | 斉藤文雄 (27) | 児童演劇をどうするか — 座談会 — | (42) |
| 詩歌 心の窓 勝承夫(16)/白梅紅梅 小暮政次(4)/ | | 自然に還れ | 田中末広 (51) |
| 寒夜 近藤芳美(5) | | 少年少女雑誌評 | (38) |
| 文教と政治 | 阿部真之助 (18) | 映画「手をつなぐ子ら」を見る | (40) |
| デンマークの教育 | 平林広人 (31) | 教育に関する資料 | (62) |
| 伸びゆく若芽 | 藤沢善一 (40) | | |
| 国語講読に対する表現的考察 | 三迫方外 (36) | 1948年5月:第3巻第5号(国立教育政策研究所教育図書館) | |
| 新制高校の意義 | 岩井希夫 (37) | 時評 教育の権威 | 阿部真之助 (2) |
| 教室経営の構想 | 中沢政雄 (42) | エチケットというもの | 太田真佐夫 (4) |
| 森有礼とその教育思想 | 柳田泉 (48) | 社会としての学級 | 勝田守一 (8) |
| 教育に関する資料 — 1947年10月 — | (59) | 大人の感覚と子供の着もの | 花森安治 (14) |
| | | 学校放送 | 鈴木博・小川一郎・松岡励子 (18) |
| 1948年2月:第3巻第2号(東京学芸大学附属図書館) | | 忘れられた子供たち | |
| 新しい「エミール」を書く | 古川原 (1) | 文・柿岡時弘/え・西川タツミ (31) | |
| 考査は何のためにするか | 青木誠四郎 (7) | 理科の諸問題 | 古川晴男 (24) |
| 消える旧制高校 | 阿部真之助 (12) | 新綴方教室 | (35) |
| 進学と選職の指導 | 安藤堯雄 (14) | あだ名 | 飯塚友一郎 (40) |
| 子供の服装 | 篠達よし枝 (18) | 初級中学の国語教科書を見て | 曾根萱子 (42) |
| 新しい家庭科の指導 | 二見美喜 (86) | 労働者の家庭と教育 | 菊池雅恵 (47) |
| 学生の街頭アルバイト | 小川哲男 (21) | 自然に還れ | 田中末広 (52) |
| スイスの教育 | 戸川敬一 (28) | 教育に関する資料 — 1948年2月 — | (62) |
| 六三制予算の話 | 剣木亨弘 (31) | | |
| 新しい二つの教育関係法 | 増田幸一 (34) | 1948年6月:第3巻第6号(東京学芸大学附属図書館) | |
| 遺伝と環境について | 笠松章 (39) | 授業料値上げ問題 | 阿部真之助 (2) |
| 平和教育とMRA運動 | 中野五郎 (51) | 梅雨と子どものからだ | 平井信義 (4) |
| 教育に関する資料 — 1947年11月 — | (61) | 子どもと気象 | 加藤茂数 (8) |
| | | 子どもと数意識の発達 | 徳永吉晴 (18) |
| 1948年3月:第3巻第3号(東京学芸大学附属図書館) | | 映画教育の実態 | 座談会 (34) |
| 時評 死刑と教育 | 阿部真之助 (8) | 視覚教育とは何か | (48) |

- 東京少年審判所をたづねる 小川哲男 (26)
- 新綴方教室 (30)
- ある小学教師 神山茂夫 (60)
- 教育に関する資料 (63)
- 1948年7月:第3巻第7号(法政大学多摩図書館)
- お母さまへのことば (2)
- 時評 新制高校の行末 阿部真之助 (40)
- 子どもの生活設計 国分一太郎 (4)
- 子どもと宗教 小林珍雄 (10)
- 伸びざかりの子どもと食物 原実 (17)
- 浮浪児のすがた 竹田俊雄 (23)
- 新綴方教室 平田義雄 (32)
- 学級の歴史 細谷俊夫 (55)
- 政治と教育 座談会 (42)
- 少年少女雑誌評 (14)
- 教育に関する資料 (62)
- 1948年8月:第3巻第8号(法政大学多摩図書館)
- お母さまのために (2)
- 発育期の子どもとスポーツ 斉藤一男 (5)
- 子どもの手紙のかき方 滑川道夫 (12)
- 男女の交際について思ったこと 林まち子 (24)
- かべえ シュナイダー (47)
- 時評「教育点睛」 阿部真之助 (30)
- ルポタージュ五つの学校 (36)
- 「人間と社会」の立場 — 社会科学習指導指針 — (49)
- 教室の思い出 プロ野球選手 (19)
- 新綴方教室 (32)
- 教育に関する資料 (60)
- 1948年9月:第3巻第9号(法政大学多摩図書館)
- 巻頭言 私たちの子供たち (2)
- 中国の教育文化 — 中共地区 — 斉藤秋男 (31)
- 西周の生涯 藤田健治 (53)
- 時評 教員組合の行末 阿部真之助 (46)
- 新綴方教室 (16)
- 教育に関する資料 (62)
- 少年・少女雑誌評 (37)
- 教育に於ける人形劇 川尻泰司 (4)
- 安南の少年とよみもの 古川原 (25)
- 教室の思い出 村山知義/山本安英/村瀬幸子/小沢栄太郎 (48)
- 歌わぬ小鳥 井上武士 (39)
- 六年女児のための性教育 大島正雄 (21)
- スポーツと過労 大谷武一 (11)
- 1948年10月:第3巻第10号(法政大学多摩図書館)
- 巻頭言 お母さまがたへ (2)
- 教養のこゝろ 秋山英夫 (54)
- 寄生虫のはなし 山尾泰正 (14)
- 時評 動かぬ教育行政 阿部真之助 (24)
- 中国の育児法 内山完造 (12)
- 教室の思い出 小池厚之助(11)/磯村乙巳(45)
- 少年・少女雑誌評 (22)
- 教育に関する資料 — 十月 — (62)
- 健全マンガ特集 横井福次郎・井崎一夫・松下井知夫・那須良輔・西川辰美・小川哲男 (46)
- 子供漫画向上運動について 和田義三 (52)
- 特集 家庭と子供
- 家の中の子供の地位 玉城肇 (6)
- お母さんと生活費 菊田茂子 (40)
- 子どものルポタージュ 母の一日 (32)
- 座談会 家庭と教育 (26)
- 子供を叱つてよいか
- 上林暁・山川菊栄・羽仁説子・金森徳次郎 (22)
- 校長に扮して 徳川夢声 (19)
- 或る農夫のしつけ 塚本勝義 (43)
- あとがき (64)
- 1948年11月:第3巻第11号(法政大学多摩図書館)
- 巻頭言 深い反省が必要だ (2)
- “子供は社会の一部である”
- 児童文学の新しい社会性 — 倉本初夫 (22)
- 時評 新制大学のあり方 阿部真之助 (32)
- 社会科をめぐる
- I 子供から見た社会科 東京第一師範男子部附属、四谷第六、入新井第一各小学校 (4)
- II 先生から見た社会科 目黒八雲、本所緑、東京第二師範女子部附属各小学校 (10)
- III 社会から見た社会科
- N・H・K、警視庁、朝日新聞 (18)
- 教室の思い出 ダン道子、藤田晴子 (60)
- 少年少女雑誌評 (62)
- 教育に関する資料 — 九月 — (63)
- 特集 社会につながる子供達
- 弁当から見た家庭 中沢優三 (50)
- 学校給食の諸問題 都教育局学校給食班 (56)
- 子供のルポタージュ 私たちの行くお風呂 (40)
- 座談会 盛り場と子供 (34)
- 子供達と遊び場 高村弘平 (27)
- 日曜学校と社会教育 井田俊司 (48)
- 海外トピック (26)
- あとがき (65)

1948年12月:第3巻第12号(法政大学多摩図書館)

- 巻頭言 戦争のこどもに希望を (2)
 時評 教育委員会の意味 阿部真之助 (40)
 昭和二十三年を日本は子供のために何をしてきたか
 編集部 (42)

昭和二十三年少年少女雑誌展望

- 一般雑誌のゆくえ 徳武敏夫 (48)
 科学雑誌をめぐる 小川豊 (50)
 国語科学習指導要領試案 — 文法篇 —
 時枝誠記 (53)

教育に関する資料 — 十月 —

- (61)
 昭和二十三年度総目次 (63)
 あとがき (65)

海外トピックス (39)

特集 戦争と子ども

- 救いなき浮浪児 永井萌二 (19)
 極東裁判の教訓 中村哲 (29)

討論会 戦争と私たちの生活

- 成城学園初等科(4)／桜田小学校(8)／四谷第六小学校
 (13)

戦争中の母の記録 実感の中に 佐多稲子 (33)

戦争の子を憶う 吉村ひろ子 (34)

「鐘の鳴る丘」と「人生案内」 柳沢三郎 (25)

- ワーシカ少年 — あるソ連の子供 —
 堀井澄太郎 (36)

1949年1月:第4巻第1号(法政大学多摩図書館)

- 巻頭詩 新しい教室 (2)
 教育のひろば 教育と統計・世間は教育をどう思っているか (4)
 教育委員会のはなし(一) 宗像誠也 (34)
 架空のルポタージュ — モデルスクールH中学校 —
 (36)

時評 音楽と封建性 阿部真之助 (32)

生活の中の子供

すまい・石川栄耀(42)／いふく・花森安治 (43)

子供の文化展望(よみもの・幻燈・ラジオ) (44)

新教育用語解説(一) 平井昌夫 (61)

特集 明日を創る日本の子供

- 子どものつくり方 私たちは大人になつたらどんな生活
 をしたいか (10)

対談 日本の子供の将来 勝田守一・鶴見和子 (17)

農村児童の生き方の第一歩 国分一太郎 (22)

アメリカの家庭教育 石田アヤ (28)

フランスの子供は何を読んでいるか 与謝野秀 (48)

日本の子供の将来をどうするか(ハガキ回答)

- 美作太郎／兼常清佐／直江広治 (22)

未完成の教師 山鹿誠次 (40)

初めての教室 山川菊栄 (54)

教育に関する資料 — 十一月 — (62)

海外トピックス (9) (35)

あとがき (64)

1949年2月:第4巻第2号(法政大学多摩図書館)

- 教育のひろば おもちやについて・学校の封建性／先生
 は生徒を罰してよいか (2)

教育委員会のはなし(二) 宗像誠也 (44)

実験学校・東大附属新制中学訪問記 (40)

時評 生徒をなぐる 阿部真之助 (38)

- 子供の文化展望(よみもの・マンガ・映画・スポーツ・しば
 い・工作) (46)

小説をよみはじめる頃 倉本光夫 (52)

新教育用語解説(二) 平井昌夫 (61)

特集 PTAの現状

P・T・Aのなげき — 生れては見たけれど — (7)

- 全国P・T・Aの概況と「父母と先生の会」委員会
 二宮徳馬 (10)

ルポタージュ 東京のPTAを訪ねて (15)

P.T.Aの経理と財政 小和田武紀 (21)

- アメリカに於けるP.T.Aの誕生と成長
 池谷敏雄 (26)

P・T・A創立者の横顔 (30)

日本のP・T・Aは今後どうあるべきか

宮原誠一 (32)

特集の扉を閉じる (35)

教育に関する資料 — 12月 — (62)

海外トピックス (45)

あとがき (64)

1949年3月:第4巻第3号(法政大学多摩図書館)

- 教育のひろば こどもの街頭録音・教育知事・生徒のス
 トライキ・おとくい様意識 (2)

「共有」? 島内俊三 (7)

チャールス・ディケンス 小川芳男 (50)

教育委員会のはなし(三) 宗像誠也 (36)

時評 法隆寺焼く 阿部真之助 (34)

- 子供の文化展望(よみもの・雑誌・工作玩具・スポーツ・え
 いが) (38)

調理の理論と実際 — 世の母親に贈る —

池田信 (44)

“ぼくらの西洋史”を読んで 岡見謙 (47)

新教育用語解説(三) 平井昌夫 (61)

特集 子供のグループ活動

はじめに (10)

日本の子供達はどうなグループ活動をしているか

巢鴨一三 (12)

1949年7月:第4巻第7・8号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば 学校図書館活動・英語学習熱の反省・子供
白書は誰が作ったか・最後の一人の生活実態 (2)

時評 少ない教員志望者 阿部真之助 (28)

教師の運命 小川勝治 (30)

八年研究のはなし — カリキュラム改造がどのくらい大
きな仕事であるか — 村田忠三 (38)

週五日制たずねある記 本誌編集部 (40)

まことさん・はなこさん — 文部省の新しく出た国語の
入門準備書 — 石黒修 (46)

アメリカ便り第一信 本誌特約 松岡励子 (54)

新教育用語解説(四) 平井昌夫 (61)

特集 子供の日記と生活指導
はじめに (8)

日記を子供に綴らせるには 藤田圭雄 (10)

夏休みをどう過させたらよいか 大橋富貴子 (14)

こどもの観察日記と生活指導 三石巖 (20)

こどものえ日記(一) — (五) (11-25)

こどもの文化展望 マニヤ生活(35)/駄菓子屋(38)/紙
芝居(39)/パーマネット(45)/女学生趣味(49)

絵物語 仔鹿物語 本誌編集部 (50)

子どもは何を読んでいるか (48)

教育に関する資料 — 5月分 — (62)

あとがき (64)

1949年9月:第4巻第9号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば 教育職員免許法・学校林運動・ナトコの実
態・これからの婦人 (2)

時評 学生スト 阿部真之助 (34)

子供たちは自分で解決する — 地震はなぜ起ったか —
小松崎永夫 (36)子ども文化施設めぐり(二)後楽園野球場
本誌編集部 (44)お話二つ ピッパ・音楽の宮殿
塩野幸子/画 吉崎耕一 (49)

新教育用語解説(五) 平井昌夫 (61)

特集 新世紀の教育
はじめに (8)ニールの学校 真の民主主義教育の実態
霜田静志 (10)

ドクロリイの生活学校 上沼久之丞 (16)

政治・学校・家庭 エヌ・カー・クループスカヤ
勝田昌二 (22)座談会 子供の文化を語る
神崎清氏/本誌編集部 (28)

映画「忘れられた子等」 (42)

教育に関する資料 — 6月分 — (62)

次号予告・あとがき (64)

1949年10月:第4巻第10号(法政大学多摩図書館)

時評 教員の首切り 阿部真之助 (32)

こどもたちのなかの「社会科」
あいだ・みのる (44)

連載小説 化粧する少年 筒井敬介 (55)

トピック・うちの子は第二の古橋になれるでしょうか
(54)

教育に関する資料 — 七・八月分 — (62)

特集 ガイダンス
わが子の教育計画 — ガイダンスによせて —
本誌編集部 (2)

高等学校と青年期の問題 ヘレン・スペヤー (27)

手相見とテスト (26)

座談会 編集長たちは何を考えているか 少年少女雑誌
の秘密 (34)こどもの文化展望 虫かご(50)/けんか(51)/展覧会
(52)/運動会(53)

新刊紹介 (43)

あとがき (64)

1949年11月:第4巻第11号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば 青少年生産文化クラブ・美しき本能・これ
からの女子教育 (2)

時評 六三制白書 阿部真之助 (32)

ばくはつ — 「地震」につづいて起った事件をどのように
処理したか — 小松崎永夫 (34)家庭訪問 — 教育の一つの仕事として —
ルイズ・パーク (40)高等学校と青年期の問題(承前) — 精神の健康について
の世界会議からの記録 —

ヘレン・スペヤー (42)

母子クラス会の記 長谷川敏正 (50)

連載小説化粧する少年 筒井敬介 (56)

特集 遠足について

SYMPOSIUM

質問と提案 古川原 (8)

提案に答える

社会評論家の立場から 山室民子 (11)

一小学校教師として 松村謙 (14)

母親の立場から 吉村ひろ子 (18)

子供に解決させよう 直井隆介 (20)

交通公社の立場から 浅井治平 (24)

答をいただいて 古川原 (30)

こどもの文化展望 空想小説(38)科学玩具(39)貸本屋
(47)エホン(48)少女歌劇(49)

新刊紹介 時枝誠記著「国語問題と国語教育」

竹内輝芳 (54)

教育に関する資料 — 11月分 — (62)

次号予告・あとがき (64)

1949年12月:第4巻第12号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば P・T・A教室・街の反戦論者の死・あけぼの
婦人会 (2)

時評 人工受胎と断種 阿部真之助 (30)

座談会 青少年不良化をめぐって主催警視庁/司会阿部
真之助/出席者出版関係諸名士 (38)

悪書はどうすればよいか 高山毅 (46)

大新聞への提言 古谷綱武 (49)

連載小説 化粧する少年(第三回) 筒井敬介 (54)

特集 カリキュラム論争をめぐって

SYMPOSIUM/

質問と提案 新しい人間像の形成

問題を掘り下げるために 古川原 (8)

提案に答える

敢て「創作する人」と言う 宗像誠也 (11)

海燕の歌 菅井準一 (15)

雨ニモマケズ 黒田孝郎 (20)

人間の中の生産力 勝田守一 (25)

お答えをいたゞいて 古川原 (29)

子供文化施設めぐり (3)

デパートと子供たち

文・本誌記者/え・西川辰美 (32)

今年の子供よみものを顧みて 徳武敏夫 (52)

雑誌本年度総目次 (60)

あとがき (64)

1950年1月:第5巻第1号(法政大学多摩図書館)

日本のプリンス 神崎清 (2)

教育を暗くするものはなにか

宗像誠也/勝田守一/古川原 (6)

教育のひろば ノーベル賞に寄せて・赤い教授をめぐる

問題・学生社長の自殺 (10)

新年特集 私たちの生活設計 ― 今年はどうな希望を
もっているか ―

根岸小学校/入新井第三小学校/学芸大学第二女子師

範附属小学校/落合第三小学校/落合第二中校/白金

自然学園 (16)

少年犯罪の統計から 平湯一仁 (28)

こどもの文化展望 附録カリキュラム、たこ・追いはね
/お年玉、かるた・すごろく、はれぎ (41)

ロシアの民話(第一回) 黒田乙吉 (32)

連載小説・或る出発点(一) 小山正孝 (50)

近江学園訪問記(46)/海外トピックス(31)

教育に関する資料と解説(昭和二十四年十、十一月分)
(58)

正月とお料理(49)/あとがき(64)

別冊附録 民主主義を動かして育てる(B6版48頁)連邦保障
代表部教育局発行

1950年2月:第5巻第2・3号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば 海外留学熱(2)/老いらくの恋とチンピ
ラの桃色(6)/街にいる子どもたち(4)

父・母・先生 ― 子どもたちにとって何であるか ―

古川原/さしえ・矢野八重子

父・ 慈父厳母-わかる心・わからない心-きびしさと
愛情-反抗とさびしさ

母・ おいもの味-父の愛人-乳房と牛乳びん-母の
眼-いそがしい母-新しい時代と母

先生・ いい先生・わるい先生-いそがしい先生-尊
敬すべき先生-先生になりたいか (8)

子どもの文化展望 考える子どもたち・男女共学・親孝
行・家庭教師・大人になつたら・先生 (46)

ロシアの民話(第二回) 黒田乙吉 (38)

連載小説 或る出発点(2) (2)

小山正孝/え井上寿夫 (52)

教育に関する資料と解説 ― 昭和二十四年十二月 ―

(60)

次号予告・あとがき (64)

1950年4月:第5巻第4号(法政大学多摩図書館)

教育のひろば 二十世紀の峠に立つて(2)/人間像の
歴史(4)

勉強するP・T・A 山田清人 (7)

季節のこども 一年生を迎える先生方へ/一年生に送り

出すおかあさん方へ ひらの・ふみこ (16)

母の仕事 春の通学服 古川みよ (24)

学校施設めぐり(1)学校給食 本誌編集部 (30)

紹介 片浜養護学園をたずねて 本誌編集部 (38)

― よわい子をすこやかに ―

子どもがかいた展覧会 (15)

のための動物園 (35)

に見せるすもう (36)

を試す入学試験 (37)

れんさい

ロシアの民話(第三回) 黒田乙吉 (42)

或る出発点(最終回) 小山正孝 (50)

教育に関する資料(四六) ― 一九五〇年一月 ―
(58)

あとがき・次号予告 (64)